

平成24年7月2日

報道機関各位

日本液炭株式会社

「液化炭酸ガス」ならびに「ドライアイス」の価格改定（値上げ）について

日本液炭株式会社（社長：渡邊秀生）では、「液化炭酸ガス」ならびに「ドライアイス」の納入価格につきまして、下記の通り改定（値上げ）させていただくことといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 価格改定となる製品：

- ①液化炭酸ガス ローリーならびにシリンダー（含、LGC）
- ②ドライアイス

2. 価格の改定幅：

- ①液化炭酸ガス ・ローリー： 現行価格の7%アップ
・シリンダー： 現行価格の10%アップ
- ②ドライアイス 現行価格の7%アップ

3. 価格改訂の時期：

平成24年7月出荷分から実施

4. 価格改定の経緯（背景）：

当社では、従前より製造部門・物流部門が一体となりお取引先様への安定供給ならびに品質の維持・向上に努めるとともに、徹底した合理化・省力化の推進により現行の納入価格維持に最大限尽力してまいりました。

しかしながら、原料炭酸ガス調達の主力となる石油メーカーの稼働率低下や化学メーカーのアンモニア事業縮小等により、ドライアイス生産の原料ともなる液化炭酸ガスの供給は、地域的ならびに季節的に逼迫の状況を呈しております。

このような状況の中で、当社といたしましては液化炭酸ガスの広域調達やドライアイス製造設備の増強を推し進め、お取引先様への安定供給に努めてまいりましたが、物流費や設備コストの増大、電力・LNG等のユーティリティ価格の上昇に伴う生産コスト負担増などが重なり、当社の自助努力で吸収可能な範囲を大きく超える事態に至ったため、現行納入価格の見直しをお願いせざるを得ないと判断した次第です。

5. その他：

当社の炭酸ベースの滅菌ガス「カボックス」につきましても価格改定（値上げ）を実施いたします。

- ①価格の改訂幅： 現行価格の10%アップ
- ②価格改定の時期： 平成24年7月出荷分より実施

以上

本ニュースリリースについての問合せ先：03-3500-0712（営業本部代表）

炭酸ガス関連：炭酸ガス営業部長代理 中 武司

ドライアイス関連：ドライアイス営業部長 小川博之

カボックス関連：ガス営業部長 浦上 隆